

## データシート

# CLEARPASS ONGUARD™

エンタープライズクラスのエンドポイント保護、  
ポストチャ・アセスメント、正常性チェック

ClearPass OnGuard™ エージェントは、先進のコンピューター・オペレーティング・システム上で高度なエンドポイント・ポストチャ・アセスメントを実行し、コンプライアンスが満たされていることをデバイスの接続前に確認します。

ClearPass Policy Manager プラットフォームで稼働する ClearPass OnGuard の高度なネットワーク・アクセス・コントロール(NAC)およびネットワーク・アクセス保護(NAP)フレームワークは、脆弱性に対する優れた保護を提供します。

サポートされるオペレーティング・システムとバージョンは、次のとおりです。

- Microsoft : Windows 8、7、Vista
- Apple : Mac OS X 10.7以降
- Linux : Red Hat Enterprise Linux 4以降、Ubuntu 12.x LTS および14.x LTS、Community Enterprise Operating System (CentOS) 4以降、Fedora Core 5以降、SUSE Linux 10.x

サポートされるエージェントは、次のとおりです。

	常駐型 OnGuard エージェント	非常駐型 OnGuard エージェント	Microsoft の NAP エージェント
Microsoft	X	X	X
Apple	X	X	
Linux	X*	X	

注：自動修復は常駐型エージェントのみでサポートされます  
\* 常駐型エージェントは、12.x LTS または 14.x LTS を実行する Ubuntu エンドポイントでサポートされます

## CLEARPASS のメリット

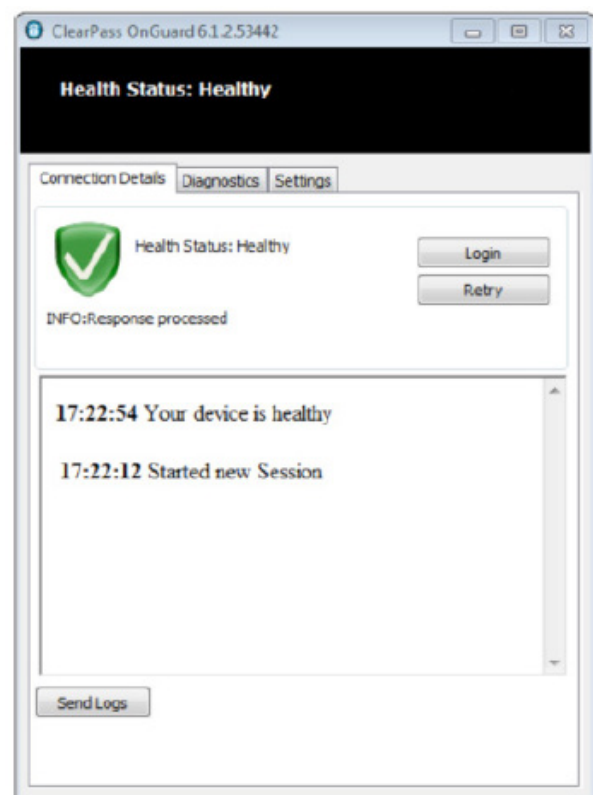
OnGuard エージェントは、従来の NAC および NAP 製品で行われるウイルス対策、スパイウェア対策、パーソナル・ファイアウォールの監査に加え、ポストチャ・アセスメントと正常性チェックを追加で実行することで、より高レベルのエンドポイント・コンプライアンスを実現します。

## 常駐型と非常駐型のエージェント

両者の違いは、常駐型エージェントは常時モニタリングを行い、修復とコントロールを自動的に行うことです。常駐型の OnGuard エージェントを実行している場合、ClearPass Policy Manager は、システム全体の通知とアラートの送信や、ネットワーク・アクセスの許可または拒否を一元的に実行できます。常駐型のエージェントは、自動と手動の修復にも対応しています。

## 主な特長

- NAC と NAP を含む、エンドポイントのコンプライアンスとコントロールのための機能を強化
- Microsoft、Apple、Linux の各種オペレーティング・システムに対応
- ウイルス対策、スパイウェア対策、ファイアウォールのチェックなどを実行
- オプションの自動修復機能と検疫機能
- エンドポイントに対するメッセージ送信、通知、セッション・コントロールをシステム規模で実行
- すべてのデバイスのオンライン・ステータスを ClearPass Policy Manager プラットフォームで一元的に表示



Windows 7 デバイスの正常なワイヤレス認証

一方、Webベースの非常駐型エージェントは、キャプティブ・ポータル経由で接続する企業支給以外の個人デバイスに適しています。この場合、エージェントを永続的にインストールすることは許可されません。ポリシーのコンプライアンスは、ログイン時の1回のチェックで確保されます。コンプライアンスを満たせないデバイスは、手動で修復するためのキャプティブ・ポータルにリダイレクトできます。

認証に使用したブラウザ・ページを閉じると、非常駐型エージェントは削除され、痕跡は残されません。

### 自動修復

自動修復機能が使用されていない場合、コンプライアンス要件を満たさない異常なエンドポイントがあると、ユーザーはエンドポイントのステータスとコンプライアンスに対応するための指示をメッセージとして受け取ります。

メッセージには、修復の理由、役に立つURLのリンク、ヘルプデスクの連絡先も含まれます。ClearPassの常駐型エージェントは、802.1X環境、非802.1X環境、およびその両方が混在する環境に同じメッセージ機能と修復機能を提供します。

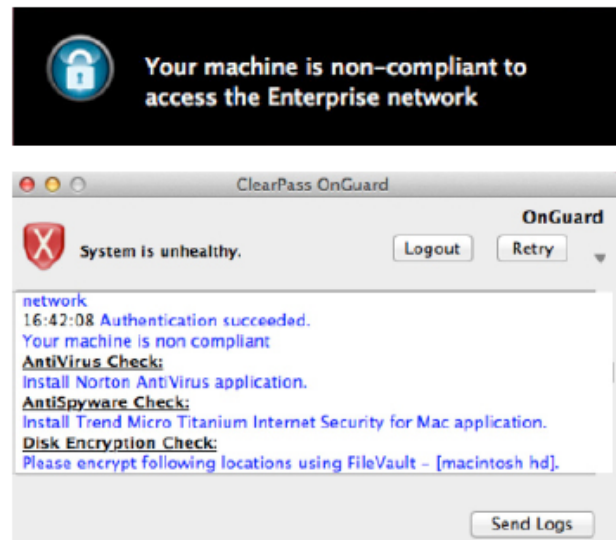
### NAP機能の拡張

保護をさらに強化するために、ClearPass OnGuardの正常性チェックは、Microsoftの標準的なNAPエージェントよりも詳細にデータをチェックします。OnGuardは、ウイルス対策アプリケーションの製品、エンジン、データ・ファイルのバージョンなどの製品固有属性の評価に利用できます。

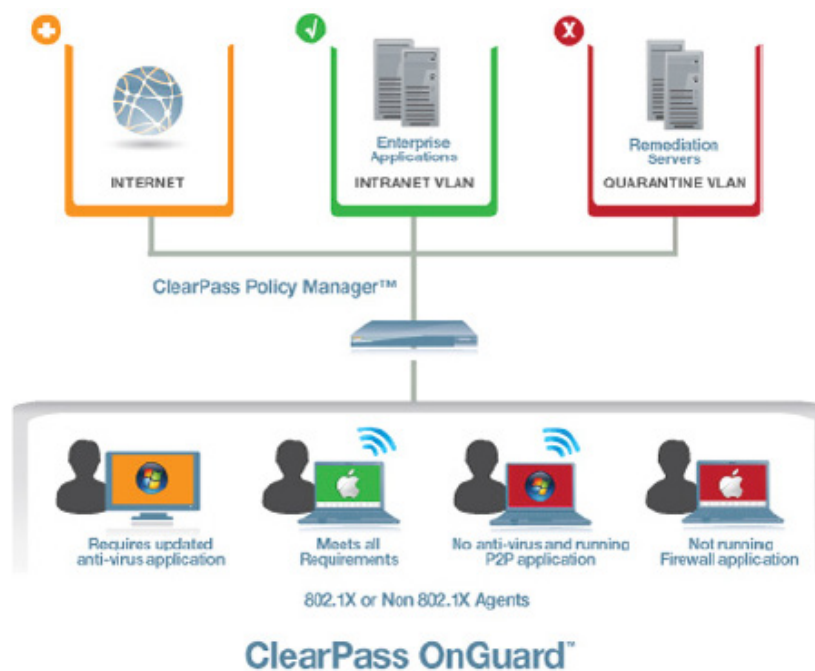
Policy ManagerをNAPサーバーとして活用し、ネットワーク・ポリシーを適用するために、ClearPassソリューションはNAP互換プロトコルを採用しています。

### IT管理下のエンドポイントとBYODエンドポイントのコンプライアンス

組織、従業員、ビジターがエンドポイントを所有する環境では、常駐型と非常駐型のOnGuardエージェントを使用できます。これにより、ネットワーク・アクセスを試みるすべてのデバイスを評価し、正しい権限を付与することができます。



Mac OS X検疫メッセージの詳細



常駐型・非常駐型エージェントは、802.1Xおよび非802.1Xエンドポイントの正常性チェックに利用できます

## エンドポイントの詳細な可視化

トラブルシューティング、エンドポイントのコントロール、コンプライアンス・レポートの作成を簡略化するために、ClearPass Policy Managerでは、正常性チェックの設定とポリシーを一元的に管理できます。ユーザーとデバイスのデータなどを示すClearPass OnGuardアクティビティ画面には、接続にOnGuardエージェントを利用している各デバイスに関する情報が表示されます。

## リアルタイムのエンドポイント・コンプライアンス

オペレーティング・システムのタイプに応じて、OnGuardは次のレベルのポスチャ・アセスメントと正常性チェックを実行します。

	Windows	Mac OS X	Linux
インストール済みアプリケーション	X	X	
ウイルス対策	X	X	X
スパイウェア対策	X	X	
ファイアウォール	X	X	
ディスク暗号化	X	X	
ネットワーク接続	X	X	
プロセス	X	X	
パッチ管理	X	X	
ピア・ツー・ピア	X	X	
サービス	X	X	X
仮想マシン	X	X	
Windowsホットフィックス	X		
USBデバイス	X	X	
ファイル・チェック	X	X	

\* この表は、ClearPassバージョン6.5の機能を示しています。

\*\* 免責情報：オペレーティング・システムとエージェント・タイプの組み合わせによっては、サポートされないチェックもあります。

## ご注文について

ClearPass OnGuardは、永続ライセンスまたはOnGuard専用の登録ライセンスで注文することができます。登録ライセンスには、登録期間中のArubaCareのサポートが含まれます。

組織がClearPass OnGuard、Onboard、Guestのライセンスを柔軟に利用できるように、エンタープライズ・オプションも用意されています。

ClearPass OnGuardの注文手順は、次の3段階です。

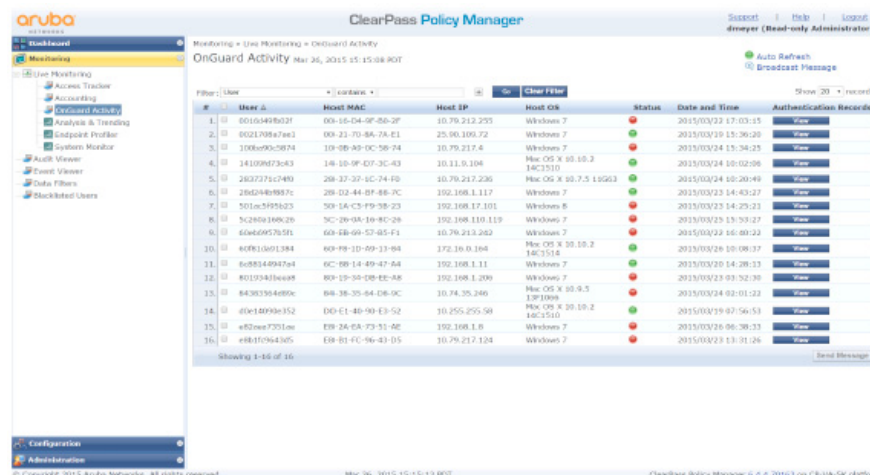
1. 環境内でネットワーク・アクセスの前にポスチャ・アセスメントと正常性チェックを実行する必要があるユニーク・コンピューター・エンドポイントの数を決定します。
2. 上記デバイス数に対応できる適切なClearPass Policy Managerハードウェアまたは仮想アプライアンスを選択します。25ライセンスが含まれるエンタープライズ・スターター・バンドルを利用できます。
3. エンドポイントの総数に対応するために必要な残りのキャパシティをOnGuardパーツ・ナンバーで選択します。ベース・アプライアンスのキャパシティを少しでも上回る場合は、2台目のClearPass Policy Managerアプライアンスを購入する必要があります。

例：2,000台のデバイスのプロビジョニングをサポートする場合、2,000台のデバイスと、802.1XやMAC authなどで認証されるユーザーに対応できるようにClearPass Policy Managerをサイジングする必要があります。

この場合は、以下をご購入ください。

- ClearPassハードウェア・アプライアンス：CP-HA-5K
- ClearPass OnGuard：LIC-CP-OG-1K x2

ClearPass OnGuardの追加キャパシティは、需要の増加に応じていつでもご購入いただけます。



エンドポイントのOnGuardアクティビティの一元的な表示

注文情報*	
パーツ・ナンバー	説明
LIC-CP-OG-100	Aruba ClearPass Policy ManagerのOnGuardライセンス – エンドポイント数100
LIC-CP-OG-500	Aruba ClearPass Policy ManagerのOnGuardライセンス – エンドポイント数500
LIC-CP-OG-1K	Aruba ClearPass Policy ManagerのOnGuardライセンス – エンドポイント数1,000
LIC-CP-OG-2500	Aruba ClearPass Policy ManagerのOnGuardライセンス – エンドポイント数2,500
LIC-CP-OG-5K	Aruba ClearPass Policy ManagerのOnGuardライセンス – エンドポイント数5,000
LIC-CP-OG-10K	Aruba ClearPass Policy ManagerのOnGuardライセンス – エンドポイント数10,000
LIC-CP-OG-25K	Aruba ClearPass Policy ManagerのOnGuardライセンス – エンドポイント数25,000
LIC-CP-OG-50K	Aruba ClearPass Policy ManagerのOnGuardライセンス – エンドポイント数50,000
LIC-CP-OG-100K	Aruba ClearPass Policy ManagerのOnGuardライセンス – エンドポイント数100,000
エンタープライズ・パーツ・ナンバー(永続)	説明
LIC-CP-EN-xxx*	ClearPass Policy Managerのエンタープライズ・ライセンス
OnGuardパーツ・ナンバー(登録)	説明
SUB1-CP-OG-xxx*	ClearPass Policy Managerの1年間のOnGuard登録ライセンス(ArubaCareのサポートを含む)
SUB3-CP-OG-xxx*	ClearPass Policy Managerの3年間のOnGuard登録ライセンス(ArubaCareのサポートを含む)
SUB5-CP-OG-xxx*	ClearPass Policy Managerの5年間のOnGuard登録ライセンス(ArubaCareのサポートを含む)
エンタープライズ・パーツ・ナンバー(登録)	説明
SUB1-CP-EN-xxx*	ClearPass Policy Managerの1年間のエンタープライズ登録ライセンス(ArubaCareのサポートを含む)
SUB3-CP-EN-xxx*	ClearPass Policy Managerの3年間のエンタープライズ登録ライセンス(ArubaCareのサポートを含む)
SUB5-CP-EN-xxx*	ClearPass Policy Managerの5年間のエンタープライズ登録ライセンス(ArubaCareのサポートを含む)
保証	
ソフトウェア	90日**

\* 1、3、5年間の登録およびエンタープライズ・ライセンスは、100、500、1,000、2,500、5,000、10,000、25,000、50,000、100,000のエンドポイント数単位で購入できます

\*\* サポート契約により延長可能です



©2015 Aruba Networks, Inc. Aruba Networks®, Aruba The Mobile Edge Company® ( 定型 ), Aruba Mobility Management System®, People Move. Networks Must Follow.®, Mobile Edge Architecture®, RFProtect®, Green Island®, ETIPS®, ClientMatch®, Bluescanner™, The All Wireless Workspace Is Open For Business™は、米国およびその他の国々のアルバネットワークスの商標です。上記の商標がすべてではなく、記載されていない商標もアルバネットワークスの商標の可能性があります。All rights reserved. アルバネットワークスは、本書ならびに製品の仕様を、予告なく変更、修正、譲渡、またはその他の方法で改訂する権利を留保します。本書記載の仕様に関しては商業上合理的な範囲で正確を期しておりますが、誤記・脱落については責任を負いません。

■ 開発元

アルバネットワークス株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋5-27-1 パークプレイス3F  
TEL. 03-6809-1540 (代表) FAX. 03-6809-1541

■ お問い合わせ